

# 大相撲中継せず

## NHK、ダイジェスト放送

経過説明のため、NHKの福地茂雄会長（右）を訪ねた日本相撲協会の村山弘義理事長代行（左）＝6日、東京都渋谷区、山本裕之撮影



大相撲の賭博問題で、NHKは6日、名古屋場所の生中継を見合わせると決めた。ダイジェスト番組を午後6時台に放送する。本場所の生中継を全面的に見送るのは、80年を超す大相撲中継の歴史で初めて。

この日は日本相撲協会の村山弘義理事長代行らが東京・渋谷のNHKを訪れ、福地茂雄会長らNHK幹部に名古屋場所の中継実施を依頼した。NHKはこれを受けて中継の是非を最終的に検討。十分な再発防止策が講じられたとはいえないと判断し、生中継を見送る

一方、相撲ファンにも配慮し、ダイジェスト番組を放送することにした。

NHKは1928年からラジオで、53年からテレビで本場所を生中継している。戦時中、ラジオ中継の一部が録音に切り替えられた例はあるが、全面的に中止したことはテレビ、ラジオともない。

この問題でNHKに寄せられた視聴者の意見は、6月14日から7月5日までで約1万2千件。中継に反対する声が68%を占めていた。